

## 都歯連盟・日歯連盟への入会（再入会）のお願い —都歯連盟作成の入会勧奨の動画について—

令和元年8月5日（月）品川歯科医師会館に上記USBメモリが東京都歯科医師連盟より送付されました。令和元年9月25日（水）第4回理事会開催前に放映され、その後理事会にてその活用方法について協議されました。今後も協議を続ける予定ではありますが、現時点ではこの動画には著作権などのことでコピーをして配布はせず各種委員会、講習会開催前並びに整備会にて動画を放映させていただくことを検討しております。ご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。東京都歯科医師連盟からの送付状に記載されている文章を参考にして動画の内容を少し紹介させていただきたいと思います。

歯科医療の社会的価値を理解している議員の存在が重要であることを示すため、東京都歯科医師連盟が支援している山田宏参議院が、平成29年の参議院決算委員会で「歯の健康増進による医療費の削減」と特定健診を導入することを安倍総理

に提言した国会中継が取り入れられています。歯科医療の理解の深い議員を一人でも多く議会に出すことが大切な連盟の役割の一つであり、歯科医療を守ることに繋がるという趣旨です。その中でも山田宏議員から安倍総理へ「総理は歯科医院にかかられていますか？」の質問があり、それに対し安倍総理は「歯が痛む時には受診しています」と返答します。すると直ぐに山田宏議員から「それでは駄目なんです！」と指摘した後、歯科医療並びに予防の重要性を述べられ安倍総理も医療費の適正化等々の中において伸びていく医療費を抑えていく上において、予防が重要と認識していると返答している場面が印象的でした。

本来ならばDVDに多数コピーをして品歯会全会員へ配布したいところですが、それができないということなので、20枚ほどDVDにコピーして順次会員に貸し出していくことを検討しています。是非ご覧いただき「連盟の大切さ」をご理解いただきたく宜しくお願い致します。

（松井 亮介）